操作系を統一した
環境省令対応振とう機
について

同じ設定操作で使い勝手を統一した環境系の振とう機のラインナップ

環境省告示 46号試験や13号試験等の溶出試験で指定されています
「振幅40～50mm」「振とう速度200rpm/min」に合致した製品群です。

卓上でポリ瓶や比色管等の振とうに

型名	SR-1D
振とう方式	往復振とう
振とう速度	50～250r/min
振幅	50mm（固定）
許容負荷質量	約7kg（振とう台含む）

分液ロートの抽出や前処理用途に

型名	SR-2ES	SR-2EW
振とう方式	往復振とう（縦横両用）	往復振とう（縦専用）
振とう速度	縦：100～300r/min 横：50～300r/min	50～300r/min
振幅	40mm（固定）	

産業廃棄物の溶出用など荷重が必要な振とうに

型名	TS-10N
振とう方式	往復振とう
振とう速度／振幅	50～250r/min、45mm（固定）
適用容器と架数	ポリ瓶の場合：5Lなら最大2個、2Lなら最大6個
許容負荷質量	約10kg（容器押さえ棒や振とう台は含まず）

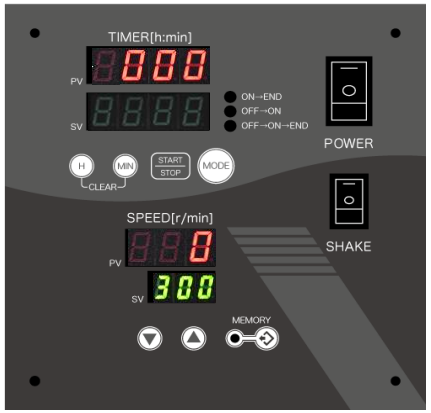
型名	TS-20N
振とう方式	往復振とう
振とう速度／振幅	25～200r/min、10～50mm、無段階可変（出荷時は45mm）
適用容器と架数	ポリ瓶、5Lなら最大6個、2Lなら最大14個（右[illegible]）
許容負荷質量	約20kg（容器押さえ棒や振とう台は含まず）

機器の詳細については弊社の各製品の
WEBページを参照下さい。

振とう速度は全てデジタル設定式
速度はフィードバック制御で荷重が変化しても、設定速度を維持します。

振とう速度設定／タイマー設定

本体の電源を入れ「SHAKE」スイッチを入れると
設定している振とう速度で振とうを開始します。



SR-2ES/2EW

SR-1D / TS-10N,20N

旧シリーズからの改善点

「ボリウム式で振とうが激しいので
速度が変化してしまうと困る」と
いうご意見を元にデジタルに変更

使用する速度が決まっているので
簡単に速度が変更できる様に1ボタンで切り替えられる
メモリーボタンを搭載

環境分析の前処理用の振とう機の操作系は
2020年以降のモデルで統一しました。

タイマーの動作や表示について

タイマーを使用しない場合

機器の電源を入れて
初期の状態は
タイマーは全てOFF
となります。
MODEキーを押すと
タイマー設定に移行
します。

振とうした積算時間の表示は1分単位で
～99H59M以降は1時間単位の表示に変化します。
それ以降は単位が変わり9999Hまでカウントします。

積算時間のリセットはキッチンタイマーと同様な
操作で**Hボタン**と**Mボタン**の**同時押し**をします。

タイマーを設定して動作させる場合

ON-END設定では終了
すると0:00とEndを
繰り返し表示します。

- ON-END 設定した時間で**止まる**。→End表示へ
- OFF-ON　設定した時間後で**動く**。→積算時間表示へ
- OFF-ON-END
  設定したOFF-ON時間が過ぎてから振とうを開始。
  設定したON-END時間の経過後に振とうが止まり**終了**